

事務事業評価シート(平成25年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

| 事務事業コード | 事務事業名 | 担当課 | 担当係名 | 所属長(課長等)名 | 担当係長名 |
|-----------------|--|---|---------------------------------|---------------------|--------------|
| 76121 | 議会運営事務(議会報発行) | 議会事務局 | 庶務係 | 武井 庄治 | 菅沼 由紀 |
| | | 一次評価年月日 | 平成 26 年 6 月 13 日 | 連絡先(内線) | 2309 |
| 事務事業実施の根拠・位置づけ | 予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名) | 会計区分 | | 予算コード | 事業名(歳出予算見積書) |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 | <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 | 0101 | 議会事務 | |
| | <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 | | | #N/A | |
| | 第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ | 章 (コード選択) | #N/A | 効果的・効率的な行財政運営のまちづくり | |
| | | 節 (コード選択) | #N/A | 適正で円滑な議会運営 | |
| | | 項[基本施策] (コード選択) | #N/A | 適正で円滑な議会運営 | |
| 目[主な施策] (コード選択) | #N/A | 議会情報の提供 | | | |
| 関連する計画等への位置づけ | <input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他 | | | | |
| 事務期間 | (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度 | <input type="checkbox"/> 開始時期不明 | <input type="checkbox"/> 終期設定なし | | |

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

町民

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

議会活動を周知することで、住民と議会の信頼関係を構築する

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

| | |
|---|--------------|
| 1 | 「議会だより」を発行する |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。 [Do1]

| 区分 | 単位 | 実績値 | | 計画値 | | 最終目標年度 | |
|----|-----|---------------------------|---------------------|-----------|-----|--------|---------|
| | | 24年度 | 25年度 | 27年度(見込み) | 達成率 | 27 | 年度(見込み) |
| ① | 指標名 | 広報委員会の開催回数 | 8 | 16 | 16 | 1.00 | 16 |
| | 説明 | 定例会の内容を中心に、議会活動の概要を編集する会議 | 算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 | | | | |
| ② | 指標名 | 議会だよりの発行回数 | 4 | 4 | 4 | 1.00 | 4 |
| | 説明 | 定例会を中心に活動を掲載する | 算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 | | | | |

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。 [Do2]

| 区分 | 単位 | 実績値 | | 計画値 | | 最終目標年度 | |
|----|-----|--------------------------|------------------------------------|-----------|-----|--------|---------|
| | | 24年度 | 25年度 | 27年度(見込み) | 達成率 | 27 | 年度(見込み) |
| ① | 指標名 | 議会だよりアンケート | 84 | 50 | 90 | 0.56 | 90 |
| | 説明 | 議会報告会の際に議会だよりを読むかアンケートした | 算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 「読んだ」と回答した人の割合 | | | | |
| ② | 指標名 | | | | | | 0 |
| | 説明 | | 算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 | | | | |

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

| ○総事業費(コスト概算) =①+② (千円) | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | | | | | |
|---|--------------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------|-------|-------|-------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 見込み | | | | | |
| | 574 | 582 | 712 | 952 | | | | | |
| 対前年比 (%) | / | 101.4 | 122.4 | 133.7 | | | | | |
| A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など) | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | |
| B) 一般財源(税金) | 574 | 582 | 712 | 952 | | | | | |
| ①事業費 (千円) | 420 | 430 | 560 | 800 | | | | | |
| 対前年比 (%) | / | 102.4 | 130.2 | 142.9 | | | | | |
| ②人件費の概算 (千円) | 154 | 152 | 152 | 152 | | | | | |
| 対前年比 (%) | / | 98.7 | 100.1 | 99.9 | | | | | |
| | 課長 | 課長補佐 | 係長 | 一般職員 | 延べ人数 | 年間人件費 | 年間人件費 | 年間人件費 | 年間人件費 |
| | H24 H25 H26 | H24 H25 H26 | H24 H25 H26 | H24 H25 H26 | H24 H25 H26 | | | | |
| 町職員(正規職員) | 0.00 0.00 0.00 | 0.00 0.00 0.00 | 0.02 0.02 0.02 | 0.00 0.00 0.00 | 0.02 0.02 0.02 | 154 | 152 | 152 | 152 |
| 臨時職員 | 人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート) | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 |

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

| 視点 | 項目別評価 | 判定 | 評価結果 | |
|-----|-------------------------------------|----|--|---|
| 妥当性 | 1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか | A | A 増加傾向にある C 減少傾向にある | B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 議会報告会のアンケート |
| | 2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか | A | A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる | B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない |
| | 3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか | A | A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある | Bの場合、その具体的な内容をお書きください |
| | 4. 目的(意図)の設定は妥当ですか | A | A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある | Bの場合、その具体的な内容をお書きください |
| 有効性 | 5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度) | B | A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない | C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください |
| | 6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて) | C | A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない | A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください |
| 効率性 | 7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか | B | A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり | C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください |
| | 8. 受益者負担は適切ですか | A | A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり | C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください |
| その他 | 9. 民間企業・住民団体との協働の可能性 | C | A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中 | A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください |

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみを一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

| | |
|---|--|
| (誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。) | 26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし |
| 議会の活動が町民にわかりやすく伝える誌面づくり | [反映内容] 「議会だより」印刷製本費 |

(8) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

| | |
|---|---|
| A | A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください |
| | 議会広報、年間4号を予定どおり発行することができた。 |

(9) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

| | |
|--|---|
| (評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。) | 上位の施策の推進に貢献していますか。 <input type="checkbox"/> をチェック |
| 「議会だより」は、開かれた議会を目指し発行されている。希望した「定例会、一般質問と回答」の記載を来年度から決め、その準備を始めた。今後も改善を加えながら、多くの町民に親しまれる紙面づくりを心掛けたい。 | <input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小 |

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記 a~e を選択